

**放射線  
対策**

**早くも**

**日本共産党議員**

**公約が実現しました**

**年間1ミリシーベルトを目標に  
学校・公共施設の除染を 決定!**



## 9月議会で実施を強く要求

先の9月議会で、日本共産党議員が放射能除染基準を年間1ミリシーベルトに引き下げる要求が実現しました。

市は27日、放射線対策の基本方針を発表。国が目標としている被曝線量の上限值である年間1ミリ・シーベルト(毎時0.23マイクロ・シーベルト)をもとに、学校・公共施設の除染を実施する考えを明らかにしました。実施時期については「できる限り早くおこないたい」としています。小学生をもつお母さんは「これで安心できます」と話しています。

## 農産物の測定器も購入しました

日本共産党議員が、同じ9月議会で購入を要求していた農産物の放射性物質測定器も26日、購入されました。この測定器によって市内の生産者から持ち込まれた農産物なども測定できることになりました。

また、市は要望があれば各家庭の放射線量を市職員が出向いて測定するとしています。同時に「このような放射能対策にたずさわる臨時職員を数名募集したい」と述べています。

日本共産党市議は、今後とも引き続き、放射能汚染から子どもを守るために全力をつくす決意です。



**公約は必ず実現**

**日本共産党**

Japanese Communist Party

**高萩民報**

2011年10月号外 発行/日本共産党高萩市委員会 高萩市本町4-54

電話・Fax 22-5525

(日本共産党の見解をお知らせします)